

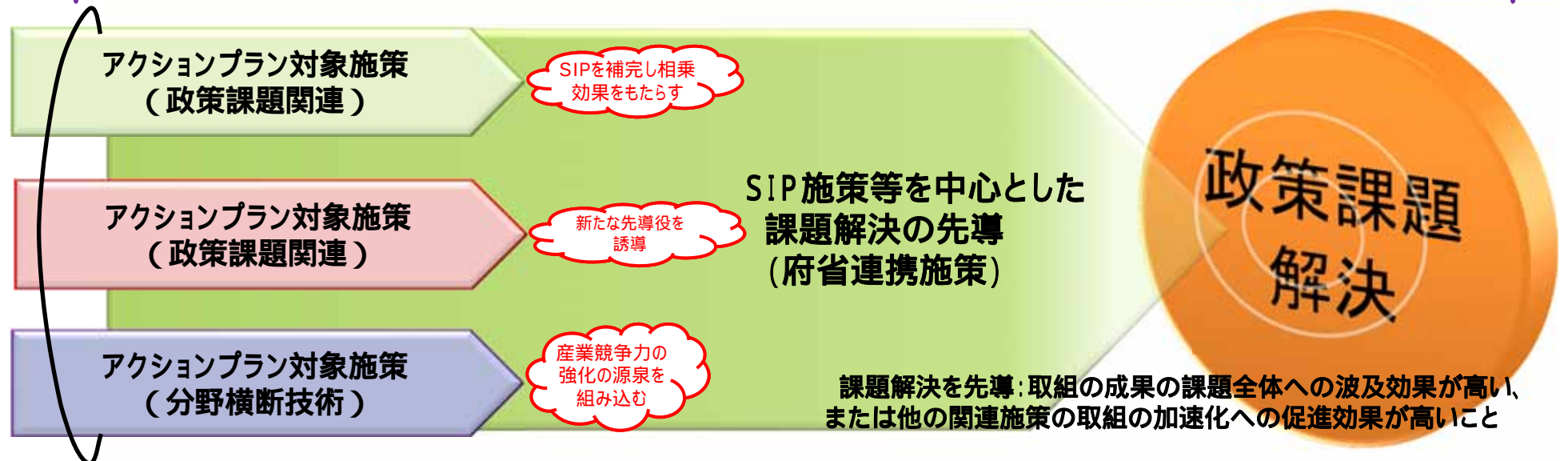
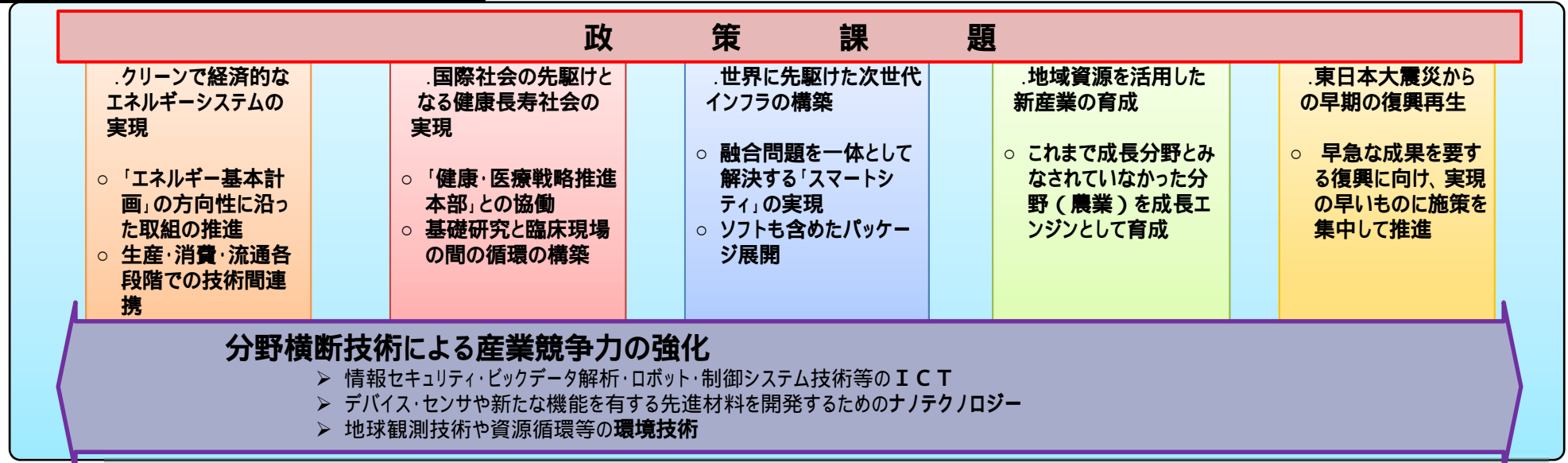
～ 「**科学技術イノベーション総合戦略2014**」
第2章の実現に向けて～

平成27年度科学技術重要施策アクションプラン
対象施策の特定について（案）
【概要】

平成26年9月19日
内閣府政策統括官
(科学技術・イノベーション担当)

平成27年度 科学技術重要施策アクションプランの基本方針

科学技術イノベーション総合戦略2014



（注）健康医療分野に関しては、健康・医療戦略推進本部の下で推進する。

アクションプラン対象施策特定の流れ

6/24

科学技術イノベーション総合戦略2014(閣議決定)

7/17

総合科学技術・イノベーション会議
(平成27年度科学技術に関する予算等の資源配分の方針
(平成27年度科学技術重要施策アクションプラン)の策定)

7月下旬～8月下旬

各省施策のヒアリング及び調整

- ・ アクションプラン対象施策として提案のあった施策について関連する全ての関係府省、また審査についても、有識者議員、SIPプログラムディレクター、複数専門分野の外部有識者が一堂に会してヒアリングを実施。
- ・ 施策群の責任府省の特定、重複排除・府省間の事業調整・役割分担の明確化、社会実装のシナリオ等を議論し、課題解決に向けた先導方策を検討。
- ・ 工程表に数値目標等を明確にし、年間のPDCAサイクルの着実な実行につなげる。

8月末以降

総合科学技術・イノベーション会議
(アクションプラン対象施策の特定)

概算要求

総合科学技術・イノベーション会議有識者議員等によるヒアリング模様



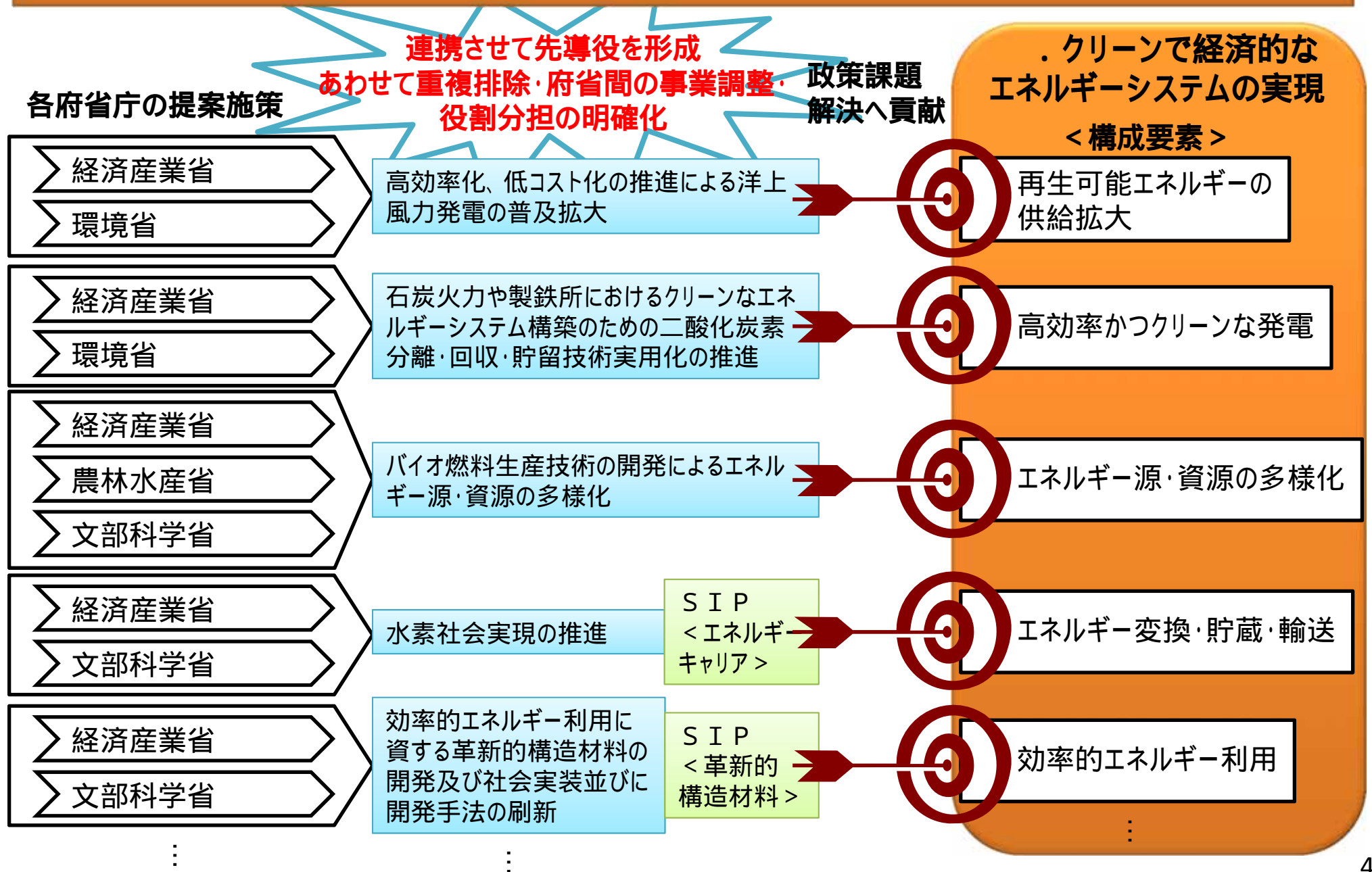
【各省ヒアリング】

- ・対象施策数 約120
- ・実施期間 2週間
- ・審査員のべ人数 1,300人

【ヒアリング時 指摘事項に対する再評価】

- ・実施期間 2週間

アクションプラン対象施策 特定に向けた政策誘導（例）



アクションプラン対象施策 特定数と概算要求額

政 策 課 題 名	SIPを中心とした 先導役の施策数		新たな先導役を 誘導する施策数 (においては健康・医療戦略 推進本部において定めた重点領 域に基づく施策数)		平成27年度概算要求額 (億円)	
		対象SIP 課題数		連携数		うち要望額
・ クリーンで経済的なエネルギーシ ステムの実現	1 0	5	3 5	1 5	1,030	99
・ 国際社会の先駆けとなる健康長寿 社会の実現			5 0	9	1,217	177
・ 世界に先駆けした次世代インフラの 構築	3 4	3	1 0	6	669	266
・ 地域資源を活用した新産業の育 成	8	2	3	2	96	27
・ 東日本大震災からの早期の復興 再生			2 4	5	364	137
合 計 (注)	5 0	1 0	1 0 3	3 7	2,967	543

健康・医療戦略推進本部が取りまとめた各省連携プロジェクトをアクションプラン対象施策としている。

(注) 合計は、再掲分を除いて計上。

アクションプラン対象施策の具体例

第1節 クリーンで経済的なエネルギーシステムの実現

革新的エネルギー変換・貯蔵・輸送技術の高度化(エネルギーキャリア)

クリーンかつ多様なエネルギー源の利用を促進する水素社会を実現するためには、気体である水素を液体化して効率的に貯蔵・輸送する(エネルギーキャリア)技術や、水素を効率良く安価で製造する技術が必要となる。

SIP「エネルギーキャリア」では、水素をアンモニア・有機ハイドライド・液体水素に転換して貯蔵・輸送・利用する技術の開発に取り組み、水素バリューチェーンの確立を推進する。

これに貢献する取組として、経産省では、バリューチェーン確立後の水素需要増加に対応するため、水素を高効率・低コストで製造する技術や、大容量の液体水素を貯蔵・輸送する技術の開発に取り組む。さらに文科省では、水素およびアンモニアの製造コストを飛躍的に低減する次世代基盤技術の開発を実施し、水素バリューチェーン全体に係るコストの低減に貢献する。

【水素バリューチェーン】

